

特集 特殊詐欺被害を防ぐ

この違和感、あなたは分りましたか？

特殊詐欺の犯人は、あなたの自宅にある固定電話にかけて、ありもしないうそを言います。被害に遭われた人も、未然に防げた人も、電話口で小さな違和感を持っています。でも、「お金が戻ってくる」という言葉に惑わされたり、子どもを助けたいとの想いだったりして、ついだまされてしまいます。怪しい電話がかかってきたら、慌てないで確認し、犯人のうそを見破ってください。 図生活安全課(☎5722-9667、☎5722-7936)

小さな違和感を見逃さないで！



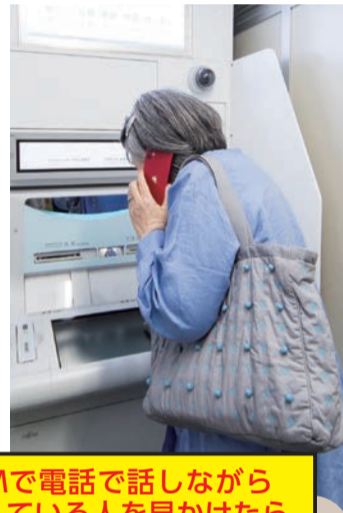
碑文谷警察署生活安全課長 柴田佳幸氏 目黒警察署生活安全課長 遠山智隆氏

1 ATMで還付金が戻ってくる？



それは還付金詐欺

区職員などと名乗り、「医療費の一部返還」などとだまし、電話で説明しながらATMを操作させ、犯人の口座に送金させる



「医療費の還付がある」と区役所が電話をすることはありません。お金が戻ってくるから手続きしようという気持ちは分かります。しかし、ATMに行かせて携帯電話で説明しながら手続きさせることはありません。

私はここで見破った

区民体験談

ATMで電話で話しながら操作している人を見かけたら

勇気をもって声を掛けてください。「詐欺では」と言っても違うと答えるので「還付金の手続きですか」と聞き、「そうです」と答えたら、警察や銀行員などに連絡してください。

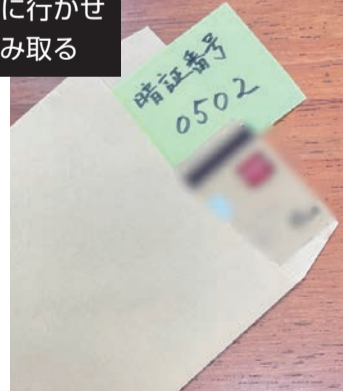
- ・還付金の話をされたが、一度電話を切り、区役所に確認した
- ・ATMでの手続きと言われ、詐欺だとわかった

2 割印すれば封筒の中身は大丈夫？



それはキャッシュカード詐欺盗

不正利用されたキャッシュカードを交換するなどと言い、カードと暗証番号を封筒に入れて、割印するからと印鑑を取りに行かせた隙を見て、別の封筒とすり替えて盗み取る



封筒に割印するというのは、印鑑を取りに行かせた間に封筒をすり替えるための口実です。カードの不正利用は、口座を確認すればすぐ分かります。銀行や郵便局にカードを送る必要もなければ、警察官や銀行員が暗証番号を聞くこともありません。

私はここで見破った

区民体験談

- ・電話で郵便局のキャッシュカードがあるか聞かれ、不審に思って、親族に相談し、詐欺だと気付いた
- ・一度電話を切り、名乗っていた銀行に確認をした

大切なのは「渡さない・教えない」

3 キャッシュカードはハサミで切れば使えない？



それは預貯金詐欺

不正利用されたキャッシュカードを交換するなどと言い、目の前でカードにハサミで切り込みを入れて使用できないと思込ませてもらい取る



「銀行口座を不正に利用された」と言われれば誰でも不安になります。しかし、銀行や郵便局がキャッシュカードなどを預かることはなく、暗証番号を聞くこともありません。仮にカード盗難に遭ったとしても、警察も暗証番号を聞きません。

私はここで見破った

区民体験談

- ・一度電話を切り、警察署に内容を確認した
- ・警察官を名乗る者からの電話が非通知の番号だったので詐欺だと気付いた

大切なのは「渡さない・教えない」

4 息子の同僚がお金を取りに来る？



それはオレオレ詐欺

子や孫などを名乗り「助けてほしい、大金が必要だ」などと言い、子や孫の同僚などを装った犯人が現金を受け取りに来る



「お金で助けられるなら何とかしたい」という気持ちは分かります。しかし、子や孫の知人や会社の同僚は、あなたにとって赤の他人です。面識のない他人に多額の現金を渡すことは絶対にやめましょう。

私はここで見破った

区民体験談

- ・一度電話を切り、息子に電話で確認した
- ・家族で決めていた合言葉を使ったが、犯人が答えられなかったので、気付いた

大切なのは「本人への確認」

区民体験談

なぜ嘘を見破れなかったのか？

息子が大金の用意を頼んできた

息子を名乗る電話があり「お金が必要だ」といいます。声が違うと思いましたが、**風邪気味**だったので、そのときは納得してしまいました。息子に降りかかった一大事。**私が何とかしなければの一心で冷静に考えることができません**でした。

だまされない自信がありました、警察官というだけで

警察官を名乗る男性から電話がありました。これまで何度か電話での詐欺を見破ったことがあったので、だまされない自信がありました。そのときも話の内容は疑問だらけでした。でも、なぜか**警察官というだけで、うそではないだろうと思込**んでしまいました。

だまされた人たちも、みんな**私はだまされない**と思っていました



95%の特殊詐欺被害者が後に、「自分はだまされないと思っていました」と回答しています(※)。しかし、何か対策を講じていたわけではなく、根拠のない自信だけがありました。特殊詐欺の犯人は、丁寧な言葉遣いであなたを安心させ、言葉巧みにだまそうとします。犯人はどんな声でどのような話をしてくるのか。詐欺に遭わないようにするためには、犯人の手口を知ることが大切です。

警視庁防犯アプリ「デジポリス」では、実際にあった犯人の音声聞くことができます(コード①)。デジポリスをダウンロードして、犯人の肉声を**家族全員**で聞いてください。その声や語り方は、銀行員や大手企業の会社員と聞き分けるのが難しいことに驚くでしょう。特殊詐欺は家族の一大事。孫の世代まで協力して、だまされないようにしてください。

※出典：令和元年版警察白書

目黒にはこれがある！

トビラフォン

トビラフォンは警察から提供される詐欺グループなどの情報を基に不審な電話を判別し、自動で着信を拒否します。月平均8.14件の不審な電話をブロック。犯人と会話しないことが一番の防犯です。



初年度費用無料

※2年度目以降 情報更新料 月額400円



自動通話録音機

警告メッセージと録音機能によって犯人に通話を断念させ、被害を未然に防止する効果があります。区内在住の65歳以上に無料で貸与しています。

録音機能で通話を断念させる



図生活安全課 (☎5722-9667、☎5722-7936)

だまされないために



電話でお金の話が出たら、1度電話を切り、すぐに家族などに相談を

- ・常に留守番電話機能を設定しておく
- ・迷惑電話防止機器(左記事)を利用する
- ・事前に家族の合言葉を決めておく
- ・個人情報や暗証番号を教えない
- ・電話をかけてきた家族に自分から電話して確認する

怪しいと思ったら迷わず連絡を！

目黒警察署 ☎3710-0110、碑文谷警察署 ☎3794-0110